

2014-05-30

ほ場栽培試験中の耐冷性ユーカリの様子(2014年5月)

～2011年11月植栽のユーカリ～

A



B



C



D



春になりだいぶ気温も高くなり、若葉が芽吹き始めました(A-D)。ただ、非組換え体には、冬季の低温障害の爪あとがまだ残っております(B,C)。組換え体には樹冠部は、成形葉がつき始めていますが、非組換え体は成長が低温障害によって生育が遅れているせいかまだ確認できません。2年生となった組換えユーカリは低温障害はかなり限定的で、冬季に動きが止まっていた芽がそのまま動き出した箇所も多いようです(D)。非組換え体では樹冠部の芽は枯死し、下位節から萌芽しているのがわかります(C)。

～2012年11月植栽のユーカリ～



～2013年11月植栽のユーカリ～



2012年11月植栽のユーカリは今冬季、養生せずに栽培し、2011年植栽のユーカリとともに低温障害を観測してきましたが、2年目に比べると障害の程度は大きい傾向があります (E)。また冬季、透明プラスチック製苗帽子によって養生してきた2013年11月植栽のユーカリは、5月14日に苗帽子を除去しました(F)。今後、順調に生育させ、本年度冬季の実験に使用する予定です。